

沖縄 辺野古支援・

連帯行動に参加して

介護事業部 在宅リハビリテーション科 三島 範之

1月11日～13日の3日間、第51次辺野古支援連帯行動に参加しました。

沖縄には日本にある米軍基地が約7割集中し、県土の15%は米軍基地となっています。バスで回るとその広さに驚かされます。基地内ではなく、基地外に住む米兵も多くいます。その兵士の子ど

もが通う基地内の学校へのスクールバス送迎も思いやり予算から出ていることを知りました。

一方で、世界一危険な基地と呼ばれている普天間基地のすぐそばにある普天間第二小学校の子どもたちは、ヘリコプターの部品落下事故以降、シェルターが作られ、軍用機が学校上空を飛行する際に、屋外にいる場合

はシェルターに避難しなければならぬ生活を強いられています。日本国内において、優先すべきは何なのか唖然としました。

基地周辺の騒音問題についても、タッチ&ゴー訓練で離着陸を繰り返すため、隣の人と会話できないほどの大きな音が数分おきに聞こえてくるのを実際に体験して、生活に影響があることを実感しました。

今回の支援に行くまで、沖縄は基地で潤う側面があると思っていました。事実、それもあると思います。返還された土地を開発することで観光産業として成果を上げている地域があるそうです。基地で潤うのは利権

の自然、文化を活かした観光を盛り上げていく方が、住民への還元率が高いことを学びました。

ひめゆり学徒隊が配属され、負傷兵を治療した



新基地工事ゲート前の座りこみ



思いを共有する仲間たちと

3・1ビキニデー集会 報告会のお知らせ

- 日時 3月14日(木) 17:15～
- 会場 千秋病院 リハビリ前エントランス
- 内容 集会/フィールドワーク報告
- 問い合わせ 尾張健友会 暮らし平和委員会 ☎0586-76-0003

介護しているアナタ! お話し聴きます

～認知症・介護支援の達人!ここに参上～

- 日時 3月28日(木) 13:00～15:15(おひとり30分程度)
- 会場 コミュニティプラザ友
- 対象者 ご家庭で介護されている方
- ※認知症介護指導者に介護の悩みを相談できます。(先着順、申込締切3月25日)
- 問い合わせ・申込み 一宮市地域包括支援センターまちなか ☎0586-85-8672 (平日9～17時)

糸数アブチラガマという鍾乳洞も見学しました。

かまなければ頭を打つほど狭い場所、治療らしい治療を受けたのは再度戦場に出られる程度の負傷兵で、重症兵は麻酔なしでの四肢切断や奥の硬い床に放置されていたとのことでした。

真つ暗な鍾乳洞の中は息苦しく、数時間いるだけで耐えられないような場所でした。しかし、沖縄戦では3カ月もの間、

自分や周囲の人が戦争に駆り出されたら、自分の子どもが運動場で遊んでいる際にシェルターに避難しないといけないとしたら、ある日自分が住む家の横に基地や訓練場ができるとしたら…。

今回の支援に行くまで、沖縄は基地で潤う側面があると思っていました。事実、それもあると思います。返還された土地を開発することで観光産業として成果を上げている地域があるそうです。

日本は戦争による唯一の被爆国であるとともに、多くの国や人にとっては加害者になったことも事実です。戦争に正義はなく、国民に得は生まれません。税金が国民のために使われるよう声を上げていく必要を感じています。

健友福祉会だより

ホームページ: <http://www.chicki.com/fukushi>

思いを叶える特別な一日

特別養護老人ホームちあき第二

利用者さんから「国府宮神社に参拝に行きたい」と要望があったので、1月の誕生日企画で国府宮神社に行きました。日頃は口数が少ない利用者さんですが、お賽銭を投げる時に届かず何回もチャレンジしていたところ、参拝に来ていた人たちに「頑張って」「もう一回」と声をかけられ、地域の方々とおふれあうことができたので、「何を嬉しいか?」と尋ねると「内緒。言わない」と、はにかみながら言われる姿が印象的でした。境台を一周して「帰りますか?」と聞くと、正面の鳥居に再び手を合わせました。「また誕生日の日に来ましょう」と声掛けをすると、

「何を嬉しいか?」と尋ねると「内緒。言わない」と、はにかみながら言われる姿が印象的でした。境台を一周して「帰りますか?」と聞くと、正面の鳥居に再び手を合わせました。「また誕生日の日に来ましょう」と声掛けをすると、

うれしそうに笑顔でうなずかれました。帰りの車中では裸祭りの会話が弾みました。日頃の様子とは違う一面を見ることができ、職員としても思い出に残る一日となりました。これからも特別な日を楽しんでもらうため、利用者さんの声を聞いていきたいと思います。



ケアワーカー 工藤 晃敬

ボランティア紹介

人生の恩返し

松浦 聡(83)



ねこの手ネットの送迎ボランティアをやっています。

ボランティア

大募集

NPO法人 生活助け合い

ねこの手 ネット

外出支援の有償ボランティアです。女性ドライバーもいきいき活動しています。●定年後の生きがいづくりに!少しでも興味のある方は、お問い合わせください。大西・藤嶋 ☎0586(81)1090

